

公開討論会をしましょう！

これが私たち『しのだづま考』応援団の願いです。

これまで何度も、何度も呼びかけてきました。

2014年9月阪和演劇鑑賞会事務局長有馬勇氏は弁護人をとおして、永六輔さんをはじめ「応援団

呼びかけ人のみなさんに「弁明に伺いたい

と文書を送付してきました。そこで私たち「応援団」は、わざわざ「呼びかけ人」のひとり一人に弁明に来られるのなら皆で一緒に話を聞きたいと、彼に公開討論会を呼びかけました。

有馬勇さん、中西和久さん、演劇鑑賞会会員のみなさん、劇団関係者のみなさんもふくめ広く公開討論会を開くのが最良と考えます。

私たちはこの提案を早くから劇団協議会及び全国演鑑連に申し入れをしてきました。全国演鑑連代表の高橋武比古氏は演鑑連の活動の中で起こった部落差別発言に対する中西和久さんの告発を「演鑑連に対する侮辱」と言われましたが「演鑑連はあらゆる差別に反対する団体」とも表明されています。その言葉に期待して、私たちは公開討論会を呼び掛けています。同じく演劇を愛するものとして、思いを述べ合いましょう！

「人権が尊重され、差別のない社会」をめざす思いは同じです！それが私たちの切なる願いです。

どうぞ、この提案にご賛同いただき、皆さんの声を演劇鑑賞会の中であげてください。

『しのだづま考』応援団 事務局

〒104-0045 東京都中央区築地 7-16-3-403

TEL 090-3474-0931 Fax 03-3545-0933

ホームページ <http://www.shinoda-oendan.com>

E-mail info@shinoda-oendan.com

Facebook 「しのだづま考」応援団

You Tube 「全国演鑑連幹部による部落差別発言事件」に録音がUPされています。